

資料・第一次釜ヶ崎暴動

その六・蜂起流血編

岩田秀一 編

〔八月三日〕 さる一日から無警察状態と化した大阪西成の釜ヶ崎暴動は三日夜も五千人にのほる暴徒が西成署を包囲したが、六千人に増員した警官隊は治安回復のため強い実力を行使することを決定、警棒をふるって投石する暴徒に突撃、流血騒ぎが各所でおこった。この日大阪府警本部は警察庁の指示によって、高姿勢の方針に切りかえ、京都、兵庫両府警本部員もあわせて二日夜の三倍の部隊を動員、同夜十時、装甲車を先頭に暴徒の列に突入、手あたりしだい、武力制圧を強行した。この高姿勢に対抗して暴徒の一部は警官隊に投石するだけでなく付近のアパートにも放火するなど暴動は四日午前二時ごろまで続き、負傷者が続出、重体者が出た。

（読売四日朝刊）

〔午後四時〕 西成署員ら約五十人を動員して東田町派出所など釜ヶ崎一帯に、市民へのお願い、というピラ五千枚を配って歩き、現場周辺に近よらないよう訴えた。

（朝日四日朝刊）

― 右翼団体が小型トラックで釜ヶ崎入り。「今夜は事件をおこすな」と群衆に呼びかけた。

（読売四日朝刊）

― 東田町、東入船町など西成署周辺の通りは××組、〇〇会など黒地に白抜きで大書したハッピー、白木綿の腹掛けをしたヤクザ風の男が五人、七人と隊を組んで身動きできぬ群衆の中を肩で突きとばすようにして、巡回していた。（朝日四日朝刊）

〔六時〕 西成署周辺で群衆の数は約六百人にのぼり、ヘルメット姿の機動隊員が玄関車寄せに並んでおし返して

いた。西成署周辺の食堂、大衆酒場などは早くも店を閉め、ガラス戸にタタミや戸板でおおいをする店が多く、二階の窓や立並ぶドヤの二、三階の窓には成り行きを見守る不安そうな顔が並んでいた。

大阪府警はこの日、警官隊を二日の二千四百人から一挙に六千人に増員した。機動隊、特別機動隊、府下各署連合編成隊、近畿管区警察学校生徒、他府県からの応援隊など四十七個中隊六千人（注①）が西成署を中心として釜ヶ崎一帯に警戒態勢を示した。警棒、催涙ガス弾、装甲車を使って高圧的に暴徒を鎮圧する方針で投光器には投石よけの金アミザルがかぶせられ、鉄のタテもそろった。

（毎日四日朝刊）

——その翌日（三日 編者注）、釜ヶ崎周辺の日赤奉仕団長、民生委員長、商店会会長各有志が二十四、五人西成警察署へ行きまして、昨日一昨日の事件に対しまして、何とか自衛隊の出動を要請してもらいたいということ署長さんにお会いいたしました。その時には刑事部長さん、本部長さん、総務部長さん、あらゆる府警の幹部の方がご

出席であったのでございます。その席上、署長曰く、自衛隊に出動してもらうまでもなくわれわれの警察権によって本日から強硬にこれを徹底的にやる、相手が向かってくれば警棒をもってそれをなぐって殺してもかまわないというような決意を示されたのであります。

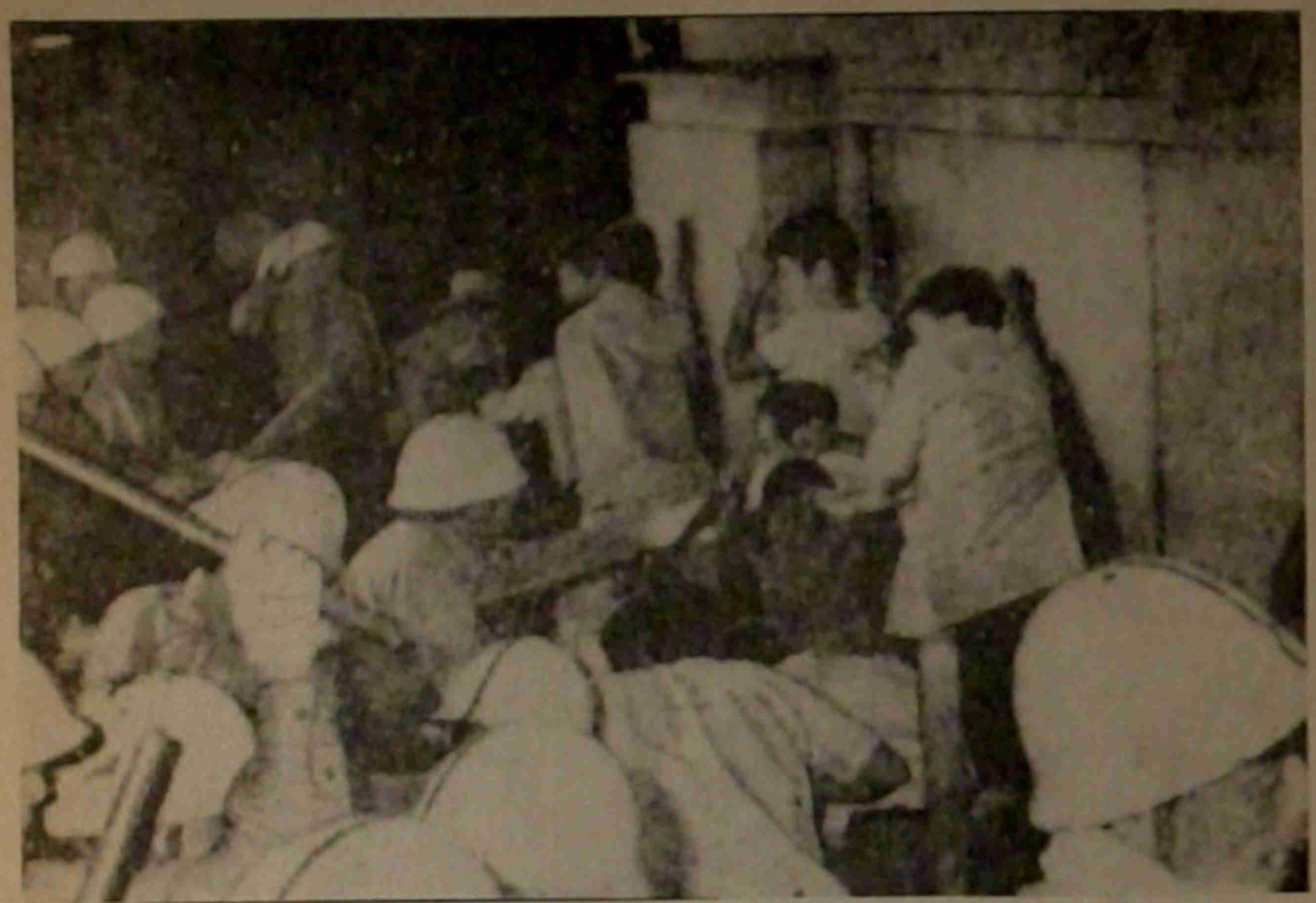
☆三六年九月大阪府議会警察常任委員会実野作雄委員発言

〔七時〕千人を超える群衆が西成署周辺の道路を埋め、車の通行は不可能。機動隊員は道路わきに約百メートルのピケラインをはり通行人を整理した。（毎日四日朝刊）

——騒ぎを見ようとして西成署前東側の南海電鉄阪堺線の築堤軌道付近を数百人のヤジ馬が占領、このため同線恵美須町—今池間は〔七時四十分〕ころ電車の運行を中止、阪堺線は今池—天神の森間を単線で、天神の森—浜寺間を折り返してそれぞれ運転、また平野線は阿倍野斎場—平野間を折り返し運転した。（毎日四日朝刊）

〔七時五十五分〕西成署の北二十メートルの道路西側にいた約三百人の暴徒は東側に配置にいた機動隊の

注① 正確には連合部隊41、機動隊3、本庁予備隊4、学校部隊5の計53個中隊。6292名の警官が動員された。



暴徒へ追いうち（西成署付近で3日午後8時頃） 毎日4日朝刊
警棒をふるって抵抗者を検挙する警官隊（西成署付近で3日夜8時すぎ）毎日4日朝刊



列にヤジを飛ばしていたが、これに機動隊は行動を開始、その地点から北へ約百メートルのあき地まで一気に押し返した。機動隊は、高姿勢の命令を受けていただけに警棒をふるって突っこみ立ちどまろうとする暴徒たちに乱打。このため暴徒の列の近くにいた無職畑岩次郎さん（58）は後頭部をなぐられて転倒、付近の人がかっいで同署救護本部へ運びこんだが七日間の傷。

— その後も機動隊は約五分間隔で暴徒に対して波状攻撃をかけ、同署北百メートルのあき地に陣取った約千人に対して警棒をふるって攻撃、西成署東側の南海阪堺線今池駅とその北側の線路上長さ約百メートルに陣取ったヤジ馬や暴徒約二百人に対してジュラルミン製のタテや警棒をふるって一気に線路東側に押し返した。（読売四日朝刊）

— この実力行使で暴徒五人を逮捕したが、これまでにない激しい実力行使のため警官隊に三六人、報道陣に四人、一般人に一七人の負傷者が出た。

（朝日四日朝刊）

〔八時〕大阪府警は、阿倍野橋から西へ国道二十六号線今宮高校前ロータリーまで二千メートル、浪速区南霞町から南へ新紀州街道千メートルの霞町を中心とした東西幹線道路の一般通行を閉鎖するとともに西成署から東へ

約三百メートルの旧飛田新地大門裏に約三百人の警官隊を待機させた（注②）

（読売四日朝刊）

〔八時三十五分〕阪堺線の土手沿いに陣取って氣勢をあげていた約二百人の暴徒の背後にまわった警官隊百人は虚を突いて襲撃、不意をつかれて逃げまどう暴徒に警棒の雨を降りそそぎ血に染ってころげまわる男、頭を割られて泣き叫ぶニコヨンなど凄惨な場面となった。高姿勢に出た警官隊は警棒の乱打のあい間に暴徒に向かって逆に投石、目をそむけるような光景が土手沿いにくりひろげられた。

— とうとうヤクザが勝手に交通整理をはじめた。同夜九時前マルにとびじるしのハッピを着たバクト酒梅組と陸野組の両組員百人がマイクのついた小型トラックを真ん中に前後焼き打ちをうけた東田町派出所前から霞町交差点へと車道いっぱい押し並んで歩き「こちらは酒梅組の自警団です。みなさんどうかおひきとり下さい」とマイクで交通整理とデモをかねてまかり通り、全員黒ずくめの不気味な集団にさすがの群衆も思わず道をあける。

（朝日四日朝刊）

注② 飛田大門派出所が襲撃されるというウワサが流れたため。



頭から血を流して連行される暴徒
（西成署北方100メートルの道路上で3日午後8時15分写す）朝日4日朝刊